

## 分家住宅

添付書類	作成要領・注意事項等
申請書	・記載方法は申請書裏面を参考のこと
委任状	・代理者資格名、委任する内容、連絡先記入
建築理由書及びその裏付け資料	・津島市長宛 ・現居住地の状況、当該土地において住宅を必要とする合理的事情、申請地選定理由、本家の後継者 ・裏付け資料 結婚：婚約証明書 Uターン：現在の居住地（借家）の賃貸借契約書の写し
住民票	・申請地に居住することとなる者全員のもの及び本家（全部事項証明書） ・発行から3か月以内のもの
戸籍謄本	・線引き当時の本家となる世帯と申請者との続柄が分かるもの ・発行から3か月以内のもの
土地登記簿謄本	・全部事項証明（発行から3か月以内のもの） ・仮換地の場合は、一時利用証明書を添付
土地の公図の写し	・転写場所、転写年月日 ・申請区域及び接する土地（周辺の状況が分かる範囲）、申請区域赤枠 ・発行から3か月以内のもの
所有地申告書	・名寄帳もしくは農地法84条証明（所有地が農地のみの場合）を添付（選定理由、選定しなかった理由をそれぞれに明記）。 ・土地の所有状況を都市計画図に明示 ・所有地がない場合は無資産証明を添付
建築施行同意書	・所有者が申請者と異なる場合に添付（建築許可の場合は不要）
誓約書	・津島市長宛 ・「転売」・「賃貸」・「用途変更」しない旨を記入
付近見取図	・都市計画図（縮尺1/2500）使用 ・方位、縮尺、申請地赤枠、本家の位置、調査年月日、調査者氏名、周辺公共施設 ・市街化区域・調整区域界、市町村界の明示、排水経路（至〇〇川）
実測図	・方位、縮尺、測量者記名（地積測量図の証明書でも可）
敷地現況図	・縮尺1/200以上、方位、縮尺、申請地赤枠、敷地境界種別・寸法、予定建築物の位置・用途・形状・出入口、敷地及び周辺の高さ（現況及び計画レベル）、前面道路種類・幅員、道路後退線（道路後退部分面積実測）、がけ及び擁壁の位置・種類、敷地内の排水処理（水の流れの方向）、排水経路（排水施設の位置・種類・大きさ）、排水先施設（吐口の位置）、道水路占用・承認工事等がある場合はその許可番号
公共施設工事等承認書	・水路占用許可、道路承認工事許可、排水同意書等の写し等
排水施設構造図	・最終樹の材質・構造、泥溜寸法
建築物各階平面図	・縮尺1/200以上、方位、縮尺、面積表、寸法、各室の用途、（付属建築物を含む）
建築物立面図	・縮尺1/200以上、2面以上、方位、縮尺、最高高さ（付属建築物を含む）

(大規模分家の場合は以下の書類も添付)	
本家の継続性が証明できる書類	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大規模集落内に居住する本家の戸籍附票</li> </ul>
大規模集落図 (付近見取図と兼用可)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・都市計画図 (縮尺1/2500) 使用</li> <li>・おおむね200戸以上の建築物の連たんを図示</li> <li>・申請地を含む3haの区域内 (例: 半径100mの円もしくは矩形) の当該集落の戸数密度を明示</li> <li>・小・中学校等社会生活に係る施設、市街化区域・調整区域界、市町村界を明示</li> <li>・調査年月日、調査者氏名</li> </ul>
土地売買契約書の写し	<ul style="list-style-type: none"> <li>・申請者から3親等以内の血族から購入の場合は添付不要</li> </ul>

注1 この他にも、申請の内容により必要となる書類、記載すべき事項がありますので注意してください。  
また、開発許可の場合は、設計説明書、造成計画平面図、造成計画断面図、擁壁の構造図等も必要となります。